

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成25年11月7日 (2013.11.7)

【公開番号】特開2013-62857(P2013-62857A)
 【公開日】平成25年4月4日 (2013.4.4)
 【年通号数】公開・登録公報2013-016
 【出願番号】特願2012-248717(P2012-248717)
 【国際特許分類】

H 0 4 W 48/00 (2009.01)

H 0 4 W 48/16 (2009.01)

【 F I 】

H 0 4 W 48/00 1 1 0

H 0 4 W 48/16 1 3 2

【手続補正書】
 【提出日】平成25年9月24日 (2013.9.24)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

無線送受信ユニット (W T R U) においてセル再選択を制御するための方法であって、
 前記 W T R U が割り当てられた共通拡張専用チャネル (E - D C H) リソースを有して
 いるとき、新しいセルへの再選択を止めるステップと、

前記 W T R U が前記割り当てられた共通 E - D C H リソースを有している間、前記 W T
 R U が測定を行うこと、および隣接セルをランク付けすることを継続するステップと、

前記割り当てられた共通 E - D C H リソースの解放、および時間間隔の間に前記新しい
 セルがサービングセルと比べてより良好にランク付けされていることに基づいて、前記新
 しいセルに再選択するステップと

を具えたことを特徴とする方法。

【請求項 2】

前記新しいセルへの再選択を止めることは、非再選択期間であり、

前記非再選択期間の開始は、前記 W T R U が第 1 のプリアンブルを送信したこと、拡張
 専用チャネル (E - D C H) リソース割当てを含む肯定応答を前記 W T R U において受信
 したこと、又は、競合解決段階が成功裏に終了したというインジケーションの受信、のう
 ちの 1 つまたは複数によってトリガされることを特徴とする請求項 1 記載の方法。

【請求項 3】

再選択基準に基づいてセルをランク付けするステップと、

前記再選択基準に基づいて現行の最良のセルと比べてより良好にランク付けされるセル
 を検出するステップと

をさらに具えたことを特徴とする請求項 2 記載の方法。

【請求項 4】

前記セルの前記ランク付けを追跡するステップをさらに具えたことを特徴とする請求項
 3 記載の方法。

【請求項 5】

前記非再選択期間中、前記セルが前記現行の最良のセルと比べてより良好にランク付け
 される条件で、再選択タイマを再始動するステップと、

新しい最良のセルを、より良好にランク付けされた前記セルに更新するステップと
をさらに具えたことを特徴とする請求項 4 記載の方法。

【請求項 6】

1 つまたは複数の再選択条件を検出するステップであって、前記再選択条件は、前記非再選択期間の終了をトリガする、ステップをさらに具えたことを特徴とする請求項 5 記載の方法。

【請求項 7】

前記非再選択期間の前記終了をトリガする再選択条件は、前記割り当てられた共通 E - D C H リソースの解放、又は、E - D C H リソース要求に応答しての否定応答の受信、のうちの 1 つまたは複数を含むことを特徴とする請求項 6 記載の方法。

【請求項 8】

前記非再選択期間が終了しており、前記新しい最良のセルが前記現行の最良のセルと異なるセルであり、および前記新しい最良のセルが、所定の期間の間、前記現行の最良のセルと比べてより良好にランク付けされている条件で、

前記新しい最良のセルへの再選択を実行するステップと、
前記新しい最良のセルにおいてセル更新メッセージを送信するステップと
をさらに具えたことを特徴とする請求項 7 記載の方法。

【請求項 9】

セル再選択を制御するための無線送受信ユニット (W T R U) であって、
前記 W T R U が割り当てられた共通拡張専用チャネル (E - D C H) リソースを有しているとき、新しいセルへの再選択を止め、

前記 W T R U が前記割り当てられた共通 E - D C H リソースを有している間、測定を行うこと、および隣接セルをランク付けすることを継続し、ならびに

前記割り当てられた共通 E - D C H リソースの解放、および時間間隔の間に前記新しいセルがサービングセルと比べてより良好にランク付けされていることに基づいて、前記新しいセルに再選択する

ように構成されたプロセッサを具えることを特徴とする W T R U。

【請求項 10】

前記新しいセルへの再選択を止めることは、非再選択期間であり、

前記非再選択期間の開始は、前記 W T R U による第 1 のプリアンプルの送信、リソース割当てを含む肯定応答の前記 W T R U における受信、又は、競合解決段階が成功裏に終了したというインジケーションの前記 W T R U による受信、のうちの 1 つまたは複数によってトリガされることを特徴とする請求項 9 記載の W T R U。

【請求項 11】

前記プロセッサは、さらに、再選択基準に基づいて現行の最良のセルと比べてより良好にランク付けされるセルを検出するように構成されたことを特徴とする請求項 10 記載の W T R U。

【請求項 12】

前記プロセッサは、さらに、

前記非再選択期間中、前記セルが前記現行の最良のセルと比べてより良好にランク付けされる条件で、再選択タイマをリセットし、

新しい最良のセルを、より良好にランク付けされた前記セルに更新する
ように構成されたことを特徴とする請求項 11 記載の W T R U。

【請求項 13】

前記プロセッサは、さらに、再選択条件を検出するように構成され、前記再選択条件は、前記非再選択期間の終了をトリガすることを特徴とする請求項 12 記載の W T R U。

【請求項 14】

前記非再選択期間の前記終了をトリガする前記再選択条件は、前記割り当てられた共通 E - D C H リソースの解放、又は E - D C H リソース要求に応答しての否定応答の受信、のうちの 1 つまたは複数を含むことを特徴とする請求項 13 記載の W T R U。

【請求項 15】

前記非再選択期間が終了しており、前記新しい最良のセルが前記現行の最良のセルと異なるセルであり、および前記新しい最良のセルが、所定の期間の間、前記現行の最良のセルと比べてより良好にランク付けされている条件で、

前記プロセッサは、さらに、前記新しい最良のセルへの再選択を実行するように構成されており、

前記新しい最良のセルにおいてセル更新メッセージを送信するように構成された送信器をさらに具えたことを特徴とする請求項 14 記載の W T R U。